

今回の数字
東経

136 93 08

北緯

36 09 44

作成日：平成 21 年 1 月 9 日
作成元：坂井市役所 情報政策課
TEL:0776-50-3014
FAX:0776-67-7509
MAIL: jyouhou@city.fukui-sakai.lg.jp

～人口重心はどこ？～

「人口重心」というものをご存知でしょうか。人口の1人1人が同じ重さを持つと仮定して、その地域内の人口が、全体として平衡を保つことのできる点のことをいいます。

総務省統計局が公表した平成17年国勢調査結果による我が国の 1)人口重心は、東経137度00分27.43秒、北緯35度36分20.65秒となっており、岐阜県の関市富之保のあたりになるそうです。首都圏への人口集中が進んでいるといわれますが、平成12年の人口重心(東経136度59分16.83秒、北緯35度36分54.50秒)に比べ、東南東へ2.1km(東へ1.8km、南へ1.0km)移動しており、この結果からも首都圏への人口集中が進んでいることが裏付けられています。

我が国の人口重心の推移 (昭和40年～平成17年)



1)平成 12 年までは、市区町村役場の位置にその市区町村の人口が集まっているものと仮定し、都道府県及び全国の人口重心を算出してきました。平成 17 年は、市町村合併の進展を踏まえ、より精緻に算出する観点から、国勢調査の基本単位区の図形中心点にその基本単位区の人口が集まっているものと仮定し、市区町村、都道府県及び全国の人口重心を算出しました。(地図内の平成 12 年の結果は比較のために平成 17 年と同様の方法で再集計しています。)

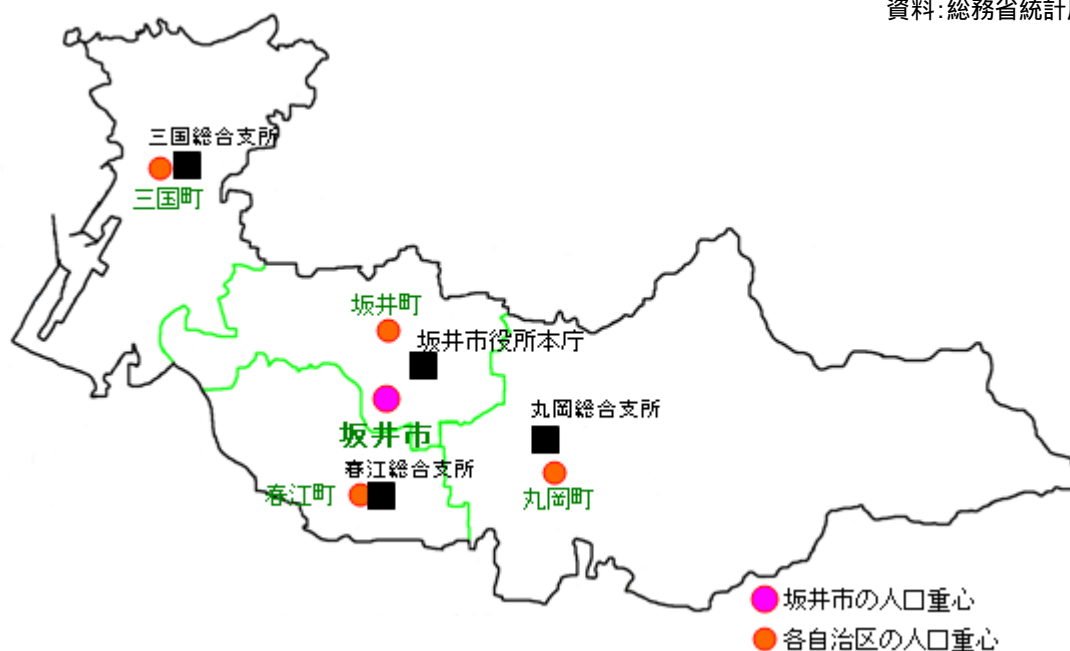
基本単位区：街区又は街区に準じた地域を基準とした約 25～30 世帯の地域単位

さて、それでは、坂井市の人口重心はどのあたりなのでしょう？予想してみてください。4自治区の人口重心も含めて、上記の方法によりに算出された経緯度は、下表の値となりました。そこで、それぞれが示す位置を地図上に表しました。

坂井市および4自治区の人口重心(平成17年国勢調査)

区分	東経			北緯		
	度	分	秒	度	分	秒
坂井市	136	13	08	36	09	44
三国町	136	09	00	36	13	02
丸岡町	136	16	18	36	08	24
春江町	136	12	52	36	08	03
坂井町	136	13	03	36	10	18

資料:総務省統計局



いかがでしょうか。予想どおりでしたでしょうか？上の図を見ると、現在の各総合支所庁舎は、各自地区の人口重心から、かなり近い位置にあることが分かります。坂井市のホームページの「坂井市 Web Map」を使用すると、経度・緯度の情報から、それが示す位置を地図上で得ることができます。試しに、上記の経度・緯度の情報を「坂井市 Web Map」の「座標・縮尺を指定して移動表示する」のそれぞれの項目に入力して、人口重心の示す位置を詳しくご覧になってみてください。坂井市の「人口重心」は果たしてどの地区にあるのでしょうか。

坂井市のホームページでは、毎月1日現在の人口(外国人登録を含む)を公表しています。平成18年3月20日の合併期日の人口(95,172人)と、今年の1月1日の人口(95,196人)とを比較すると、坂井市全体で24人増加していますが、自治区ごとに比較すると、春江町(473人)と丸岡町(136人)で増加している一方、三国町(445人)と坂井町(140人)では減少しています。このことから、人口重心は南東に移動しつつあることが予想されます。

次回の国勢調査は、平成22年10月1日を基準日として実施される予定ですが、坂井市の人口重心はどの方角にどれくらい移動するのでしょうか。

今回の数字の答え : 坂井市の人口重心(平成17年国勢調査)